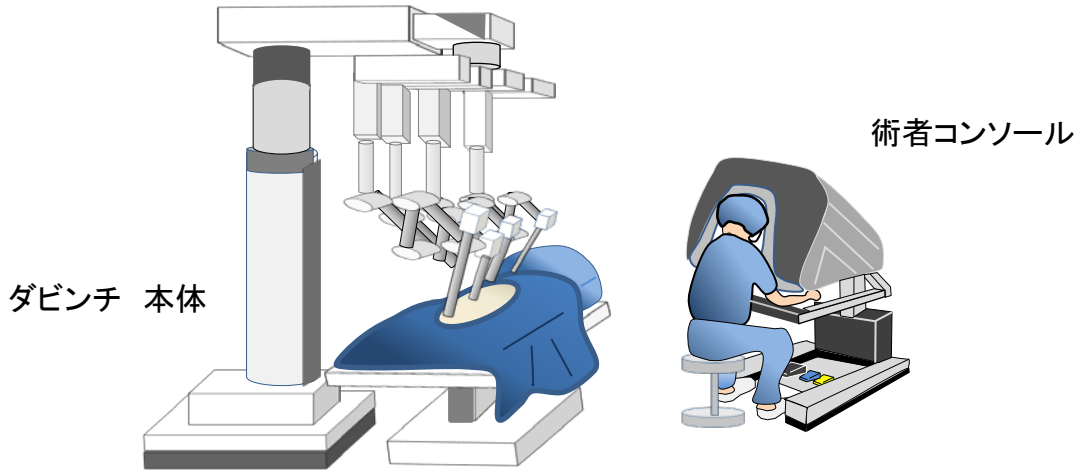


ロボット支援腹腔鏡下胃切除術

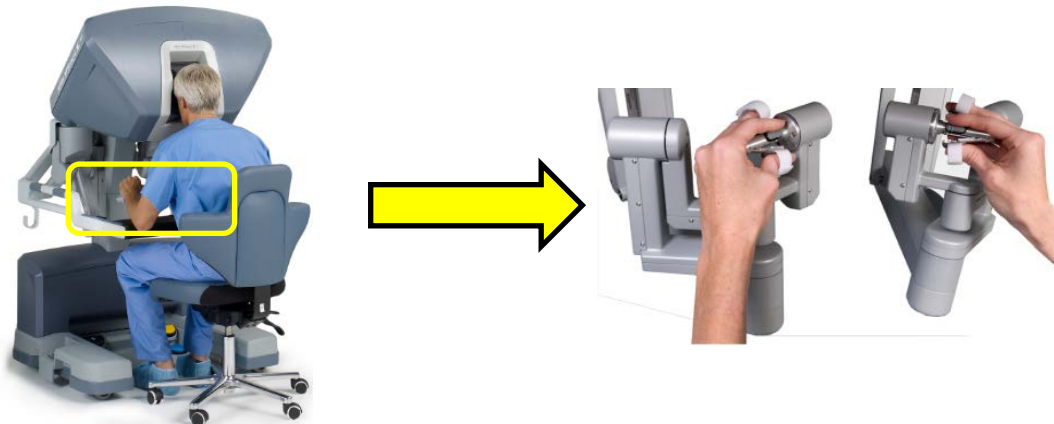
当科では平成28年10月より胃がんに対して**ロボット支援下胃切除術**を開始しました。ロボット支援下手術とは、手術支援ロボットである**ダヴィンチXiシステム**を用いた腹腔鏡下手術です。



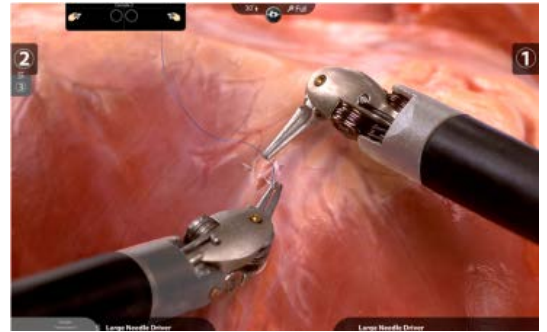
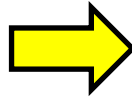
ダヴィンチは、術者操作によるカメラやロボット鉗子で腹腔鏡手術を行うロボット手術器機です。

術者は**3Dハイビジョン画像**を見ながら多関節を持つ**ロボットアーム・ロボット鉗子**を操作します。

通常の腹腔鏡手術では届きにくく、直線的な動きしかできずに操作が難しかった部位でも、細かい血管や組織を**立体的に認識し**、手ぶれなく**繊細な手術操作が可能**となりました。



術者コンソールとマスターコントローラー



ロボットアームとロボット鉗子

今回、導入いたしました**ダヴィンチXiシステム**は**最新型第4世代**であり、ロボット支援手術をより簡易・確実に行うことが出来るように内視鏡やロボットアーム・制御ソフト等の改良が行われています。

平成28年9月現在、ロボット支援下手術のうち健康保険の適応術式には、前立腺全摘除術および腎部分切除術に限られ、残念ながら腹腔鏡下胃癌手術は含まれておりません。

胃がんに対する**ダビンチシステム**を用いた**腹腔鏡下胃切除術**は、現在一部施設においてのみ先進医療として認可されています。早くより腹腔鏡下手術を導入しその豊富な経験と先進の技術をもとに当科では、**次世代の腹腔鏡下手術**をみすえて、胃がんに対する**ロボット支援下胃切除術**を開始しました。

手術の執刀は、**ロボット手術の十分な訓練**を受けて**認証された**、腹腔鏡手術の豊富な経験と技術を持つ**日本内視鏡外科学会技術認定医**を中心としたチームが施行します。ただし、**ロボット支援下胃切除術**は、**保険未収載につき自費診療**でおこないます。

ロボット支援腹腔鏡下胃切除術においても、当院の**安全かつ低侵襲な手術をころがける姿勢**は変わりません。

ダビンチシステムを用いた手術の詳細を知りたい、またはその手術をご希望になられる方は、当院外科外来までお問い合わせください。